

報道機関各位

青森県三八地域県民局地域農林水産部長
(公 印 省 略)

令和 6 年度第 1 回三八型農業経営改善モデル創出支援会議の開催について

このことについて、経営改善実践者の取組を情報共有するとともに、その実践者をフォローアップする体制の構築に向けて、関係機関の連携を強化していくため、標記会議を下記により開催しますので取材して下さるようお願いいたします。

記

1 開催目的

三八地域の農業経営体は、家族経営中心で品目ごとの規模が小さく、高齢化も進んでいることから、経営力が低い状況にある。そこで、労働力の確保やデータを活用した効率的な農業などにより経営改善を図る「三八型農業経営改善モデル」の創出に地域ぐるみで取り組んでいくことが重要である。

このため、関係機関で構成される支援会議を立ち上げ、経営改善実践者の取組を情報共有するとともに、その実践者をフォローアップする体制を構築する。

2 日 時

令和 6 年 6 月 7 日 (金) 13 : 30 ~ 16 : 15

3 場 所

グランドサンピア八戸 2 階「白神」
(住所：八戸市東白山台 1-1-1 電話：0178-23-5151)

4 参集者

三八管内市町村、八戸農業協同組合、八戸地区指導農業士会、三戸地区農業士会、三八VIC・ウーマンの会、八戸農好会、三戸地区 4H クラブ連絡協議会 (約 20 名)

5 内容詳細

別添開催要領のとおり

報道機関用提供資料	
担当部署	三八地域県民局地域農林水産部 農業普及振興室
担当者	室長 若宮 英夫
電話番号	直通 0178-27-4444
	代表 0178-27-5111 (内線 229)
所属長	三八地域県民局地域農林水産部 部長 大和山 真一

(別紙)

令和6年度第1回三八型農業経営改善モデル創出支援会議 開催要領
～地域でもうけるしくみ作りを目指して～

1 趣 旨

三八地域の農業経営体は、家族経営中心で品目ごとの規模が小さく、高齢化も進んでいることから、経営力が低い状況にある。そこで、労働力の確保やデータを活用した効率的な農業などにより経営改善を図る「三八型農業経営改善モデル」の創出に地域ぐるみで取り組んでいくことが重要である。

このため、関係機関で構成される支援会議を立ち上げ、経営改善実践者の取組を情報共有するとともに、その実践者をフォローアップする体制を構築する。

2 主 催

三八地域県民局地域農林水産部

3 日 時

令和6年6月7日(金) 13:30～16:15

4 場 所

グランドサンピア八戸 2階「白神」

(住所:八戸市東白山台1-1-1 ☎0178-23-5151)

5 スケジュール等

時間	内容等
13:30 ～13:35	開会・あいさつ
13:35 ～13:50	三八型農業経営改善モデル創出事業内容について 三八地域県民局地域農林水産部農業普及振興室 担当
13:55 ～14:45	【講演】 農業経営改善の推進に向けた地域ぐるみでの支援の必要性について 日本プロ農業総合支援機構(J-PAO) 理事 松田 恭子氏 ※オンライン
14:45 ～15:15	【事例発表①】 データを活用した農業生産について ソフトバンク株式会社 技術企画開発統括部事業企画推進部 担当部長兼e-kakashi事業責任者 戸上崇氏 ※オンライン
15:15 ～15:45	【事例発表②】 「おてつたび」を活用した労働力確保の取組について 株式会社おてつたび 新規事業・連携チーム 飯田 瑠己氏 ※オンライン
15:45 ～16:15	意見交換
16:15	閉会

6 参集範囲

三八管内市町村、八戸農業協同組合、八戸地区指導農業士会、三戸地区農業士会、三八VIC・ウーマンの会、八戸農好会、三戸地区4Hクラブ連絡協議会（約20名）

7 出席者の報告

別紙様式に必要事項を記入の上、令和6年6月3日（月）までにメール等で農業普及振興室担当に報告してください。

8 その他注意事項

発熱や風邪症状が見られる場合や体調がすぐれない場合は、参加をお控えください。

9 問合せ先

三八地域県民局地域農林水産部農業普及振興室 黒瀧技師

電話 0178-23-3794 FAX 0178-27-3323

メール yoko_kurotaki@pref.aomori.lg.jp